

パネルディスカッションⅡ

“定着・活躍・成長”につながる 障害者雇用×雇用の質を高めるための支援を考える

【コーディネーター】

佐々木 直人

(障害者職業総合センター 職業リハビリテーション部 調査役)

【パネリスト(話題提供順)】

武田 直明

(グリコチャネルクリエイイト株式会社 総務人事部 部長)

中田 恭子

(公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 人事部
障害者雇用促進室・チャレンジドステーション)

佐藤 伸司

(大阪障害者職業センター南大阪支所 支所長)

中山 奈緒子

(障害者職業総合センター 上席研究員)

“定着・活躍・成長”につながる 障害者雇用×雇用の質を高めるための支援を考える

民間企業での障害者雇用数は21年連続で過去最高となり（令和6年6月1日）、着実な進展が見られています。一方で、障害者雇用促進法の改正（令和4年12月）により、雇用の質の向上に向けて職業能力の開発及び向上に関する措置が事業主の責務として追加され、職場定着や個々の力が発揮できる環境づくりにつながる課題解決や障害者本人のモチベーションの維持・向上等に向けた取組を行うことが求められています。

このような背景をふまえて、本パネルディスカッションにおいては、企業における障害者雇用の質の向上に向けた企業の取組や企業に対する支援の充実・強化について共有し、今後あるとよい支援や工夫について意見交換を行います。

コーディネーター	佐々木 直人
	障害者職業総合センター 職業リハビリテーション部 調査役

パネリスト	武田 直明 氏
	グリコチャネルクリエイト株式会社 総務人事部 部長 (大阪府大阪市)

グリコチャネルクリエイト株式会社における働く人それぞれの思いや特性を理解し、それに基づく創意工夫を凝らした取組や、働く人の意欲向上・できることの幅を広げるための機会づくりについてお話しいただきます。また、多様な人財が適材適所で活躍できる場の提供、その過程での試行錯誤などについてもご紹介いただきます。

パネリスト	中田 恭子 氏
	公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 人事部 障害者雇用促進室・チャレンジドステーション (岡山県倉敷市)

病院内で、障害のある社員が様々な仕事を担い、活躍されている取組や、その背景にある体系化や丁寧なサポート等、看護職等の専門職をサポートし病院に貢献できる障害者雇用を実現されている障害者雇用促進室・チャレンジドステーションの取組について、お話しいただきます。

パネリスト	佐藤 伸司 氏
	大阪障害者職業センター南大阪支所 支所長 (大阪府堺市)

“定着・活躍”につながる障害者雇用の実現に向けて、新たな”雇い入れ”に向けたイメージづくり、職務設定、職務創出・再設計、職場環境づくりから雇用管理への助言・支援に至るまで、雇用の質を高める事業主の取組の後押しとなるような日頃の支援や工夫について、事例を交えてご紹介いただきます。

パネリスト	中山 奈緒子 氏
	障害者職業総合センター 上席研究員 (千葉県千葉市)

「企業における障害者雇用の質の向上に向けた取組の現状と課題」について調査・研究に取り組む中で把握できた、「障害者雇用の質」を高める取組の現状からみられる傾向、取組の効果等について報告いただきます。